

国際ロータリー第2710地区  
広島中央ロータリークラブ  
卓話(2024年2月5日)

平和構築と紛争  
予防月間に寄せて



パストガバナー  
田原榮一

# RI2710 井内康輝ガバナー信条

2023-24年度RI会長 ゴードンR.マッキナリーの  
テーマ「**Create Hope in the World**」を受けて、

RID2710の井内康輝ガバナー信条は

**“平和の種をまこう～ロータリアンにできること”**

「ロータリーの“超我の奉仕”は、まさに“平和の種”であり、  
これをあらゆる地域において、ロータリアンが行動人として  
まき続けることが求められている」



# 世界理解と平和の日

- **ロータリー創立記念日**(Rotary's Anniversary Day):

1905年2月23日、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日ーこの日を祝う  
創立記念日は、「**世界理解と平和の日**」として順守されている。  
この日は、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない。

- **世界理解と平和週間**(2月23日～3月1日)(World

Understanding and Peace Week): 2月23日を含む1週間

# 平和を推進するロータリー

\* **平和は、ロータリーの使命の礎**であり、ロータリーは、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学金への支援を通じて、貧困、差別、民族間の衝突、教育制度の欠如、リソースの不平等の配分・紛争等の問題のために行動。

## \* 平和を推進するロータリーの4つの役割

・実践者：疾病との闘い、水と衛生、母子と健康、教育の支援、地域経済の発展等の分野でのロータリー活動。

マイカー乗るまあデー・献血事業、8月6日おもてなしプロジェクト、

モヨ国際奉仕プロジェクト、地区がん予防推進委員会によるがん予防推進事業

・教育者：ロータリー平和センターでの平和フェローの育成と卒業者の政府、教育、国際機関等での活躍。

・調停者：ポリオ感染地域におけるワクチン投与のために、紛争地域における人道的停戦の交渉。

・提唱者：ロータリー会員は、平和構築や紛争後の復興プロセスに関与。

2013年RI会長田中作次による「世界平和フォーラム」、2016年「エアタイト式展示ケース」寄贈



地区がん予防モデルによる「がん撲滅」RIプロジェクトの提言、G7広島サミット首脳からの「平和メッセージ」顕彰碑寄贈事業

# ウクライナでの戦争に関する声明文

- RIとロータリー財団は、「ウクライナで続いている人権危機と人道危機、特にロシアによる人権侵害と国際人道違反」に深刻な懸念を表明するという点において、国連総会を支援します。
- ロータリーは、即座の停戦とウクライナからロシア撤退を求める国連総会決議を支持します。これは、対話と紛争解決を通じた平和の推進に対するロータリーのコミットメントと一致します。
- ロータリーは、国際的な支援コミュニティのパートナーと共に、戦火からの避難を余儀された1000万人以上のウクライナ難民に支援するために活動しています。

国際ロータリー理事会  
ロータリー財団管理委員会



# G7広島サミット首脳からの「平和へのメッセージ」

2023年5月19日

## \* 日本国首相 岸田文雄

「歴史に残るG7サミットの機会に議長として、各国首脳と共に  
「核兵器のない世界」をめざすためにここに集う」

## \* アメリカ合衆国: ジョー・バイデン大統領

「この資料館で語られる物語が、平和な未来を築くことへの私たち全員の義務を  
思い出させてくれますように。世界から核兵器を最終的に、そして、  
永久になくせる日に向けて共に進んでいきましょう。信念を貫きましょう」

## \* UK 首相 リシ・シラク

「シェイクスピアは、「悲しみを言葉に出せ」と説いている。しかし、原爆の閃火に照らされ、  
言葉は通じない。広島と長崎の人々の恐怖と苦しみは、どんな言葉を用いても言い残す  
ことができない。しかし、私たちが、心と魂を込めて言えることは、繰り返さないことだ」





# G7首脳からの「平和メッセージ」顕彰碑寄贈事業



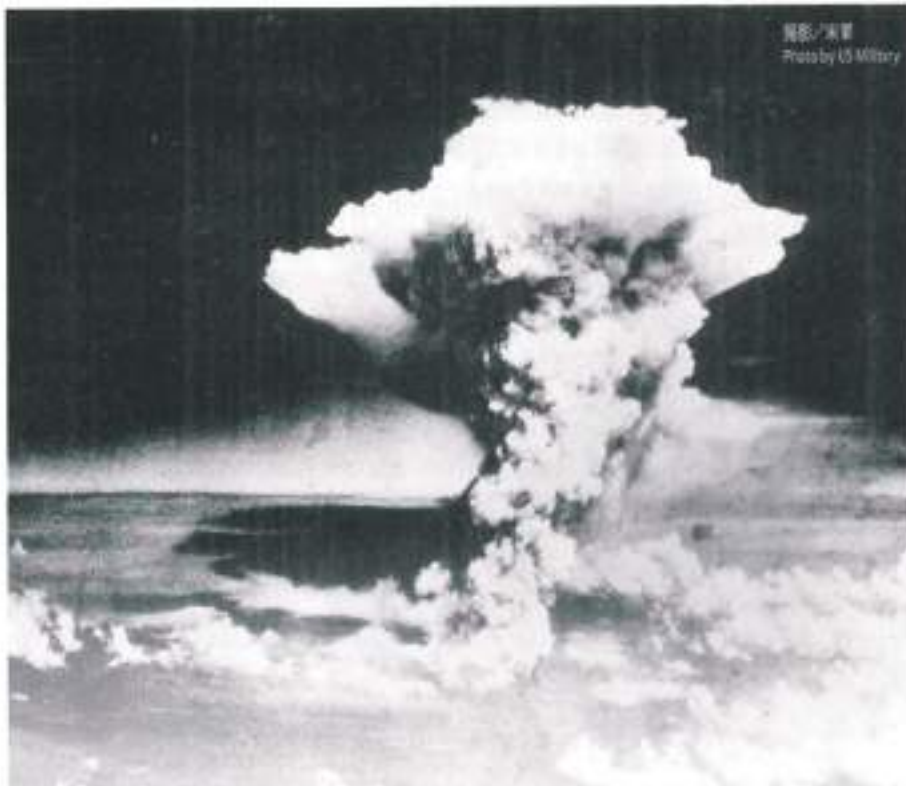
# 広島市長からの感謝状



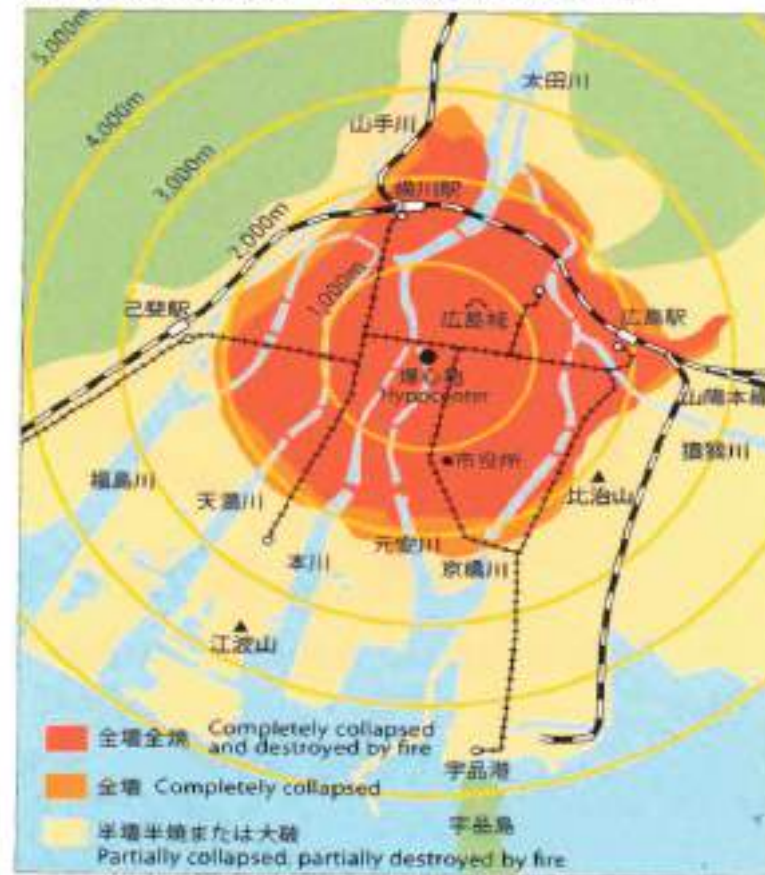


# 広島原爆による被害(広島平和記念資料館)

- 広島原爆被害: 1945年8月6日、一発の原子爆弾(ウラン)が、熱線、爆風、火災の3つの被害を発生さ、多くの人命(同年12月末、14万人)が失われた。



建物の被害状況 Damage to Buildings

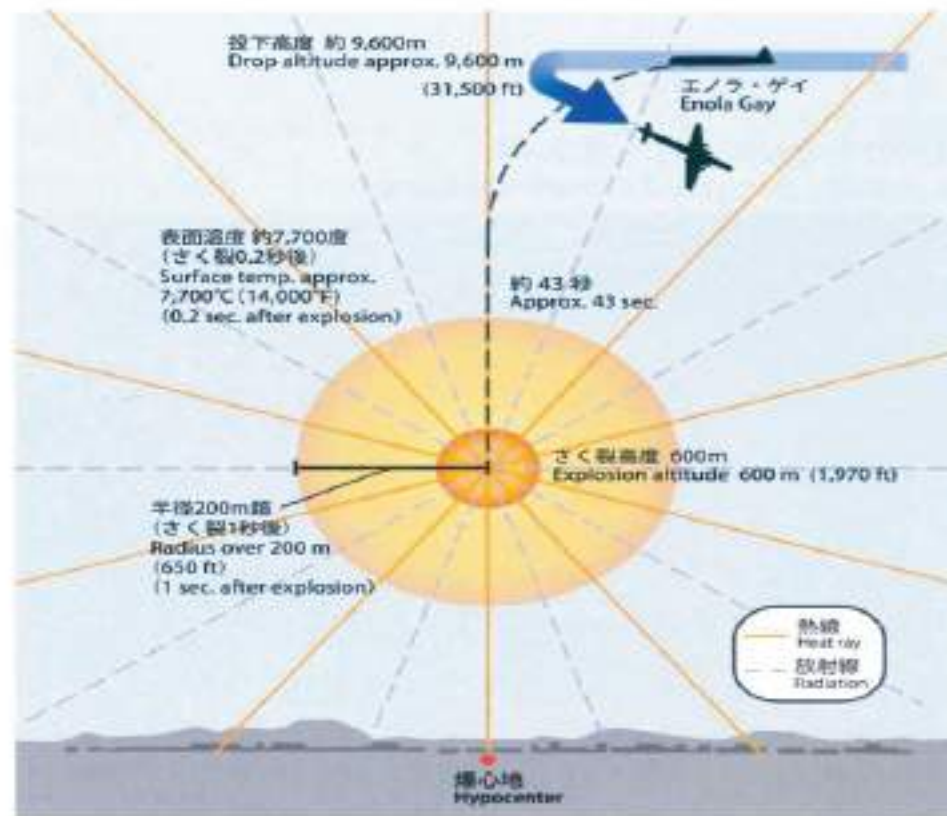


『広島原爆被災誌』より作成  
Source: record of the Damage from the Hiroshima Atomic Bomb

# 広島原爆投下による熱線と放射線の発生

## (広島平和記念資料館)

- B29爆撃機エノラ・ゲイが、高度9,600mから原爆(ウラン235)を投下し、上空600mで炸裂。空中に発生した火球から熱線(表面温度7,700度)と強力な放射線が発生、爆心地周辺の地表面の温度は3,000-4,000度にも達した。



# 広島原爆による熱線被害 (広島平和祈念資料館)

- **熱線の被害**：原爆の炸裂に発生した火球から放出された熱線は、炸裂0.2秒後から3秒までの間に、地上に多大の影響を与えた、爆心地から約1.2km以内では、ほとんどの人が死亡した。

熱線で全身火傷を負った男性 (爆心地から1km以内で被爆)

A Man with Burns Over His Entire Body (exposed within 1 km/0.6 mi from the hypocenter)





# 広島・長崎の原爆放射線による急性障害

## (広島平和記念資料館)

- 原爆放射線(ガンマ線・中性子線)により、人体に深刻な影響を及ぼし、特に、腸管と骨髄傷害により、下痢、腹水、出血、血液異常、脱毛等が発生。
- 原爆の爆発後、長時間にわたる残留放射線が残ったため、後から支援活動、肉親探しのため入市した人達にも、直接被爆した上記症状が起きた。



撮影/木村精一 Photo by Gonchi Kimura



頭髮の抜けた姉弟  
Sister and Brother Who Lost Their Hair

# 放射線影響研究所 (RERF:日米共同研究機関)

## The Late Effects of Radiation Exposure among A-bomb survivors



*Eiichi Tahara, M.D., Ph.D., FRCPath (Hon).*  
*Radiation Effects Research Foundation*  
*Hiroshima Cancer Seminar Foundation*

Radiation Effects Research Foundation  
A collaborative organization of the Hiroshima Research Organization

- \* 1947年米国学士院原爆障害調査委員会 (ABCC)
- \* 1975年から 放射線影響研究所 (RERF)



2001-6年: 常務理事・研究担当理事・2007年: 顧問研究員:  
2008年: 将来構想に関する上級委員会委員



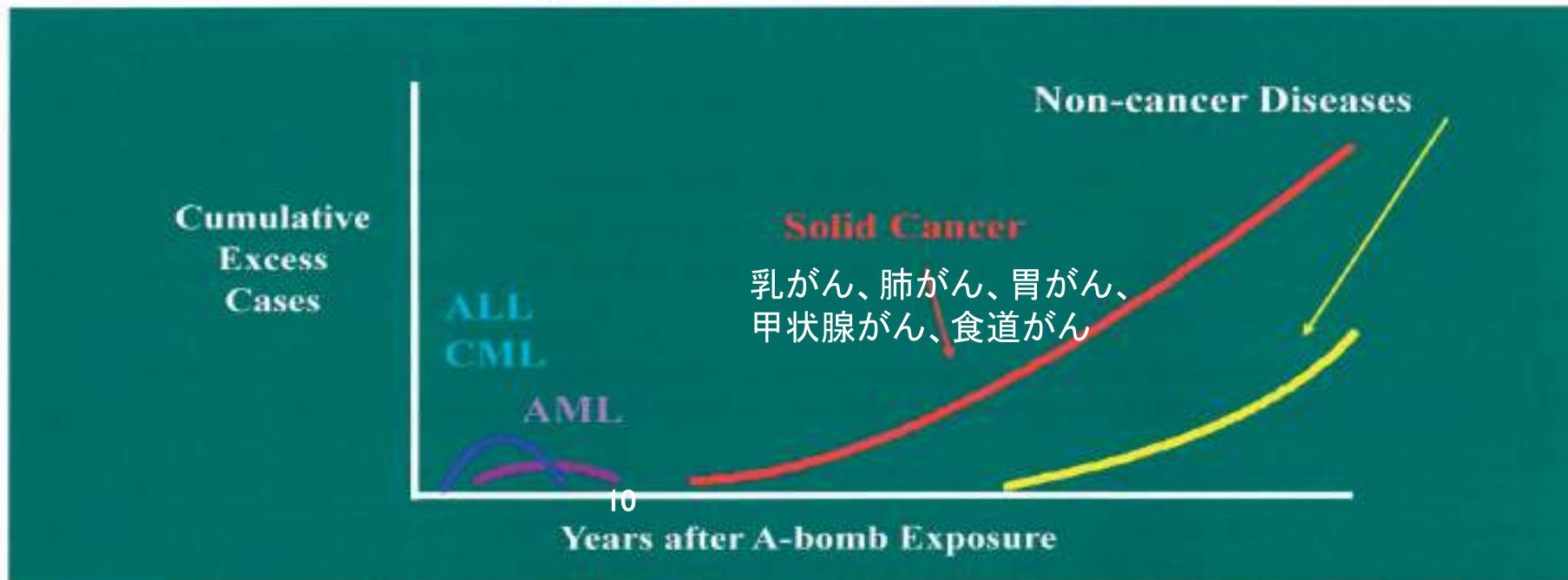
# RERF被爆者・二世研究プロジェクト

Studies	Subjects
Life Span Study (LSS) 寿命研究	120,000
Adult Health Study (AHS) 成人健康研究	23,000
In Utero Study 子宮内研究	3,600
Second-generation Study (F <sub>1</sub> ) 二世研究	
Life Span Study	88,000
FOCS (Clinical Study)	12,000
Cytogenetic Studies	14,000
Molecular Genetic Studies	10,000

Note: The final version of the DS02 dosimetry system was made available in 2003.

# 広島・長崎の原爆放射線による後障害

## A-bomb exposure increased cancers and non-cancer diseases



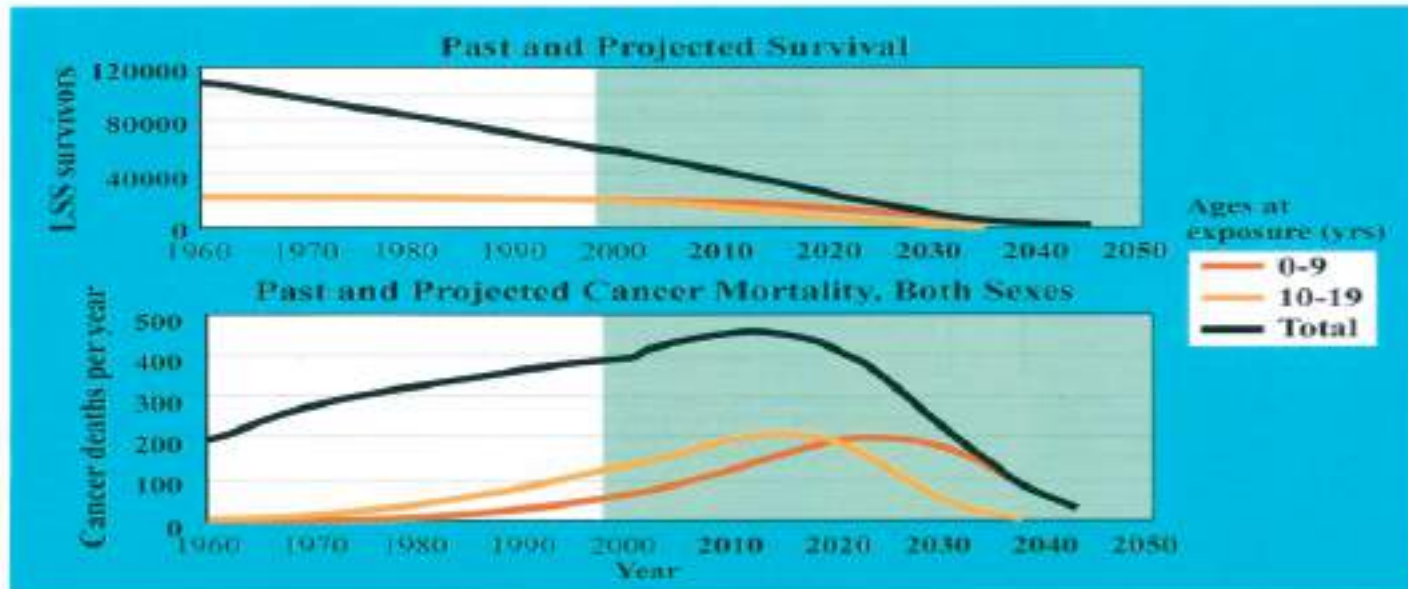
1945			1950 - 2000		
City	Population	Death	Cause of death	Total number of deaths	Deaths due to radiation
Hiroshima	310,000	90,000-140,000	Leukemia (-2000)	293	94 (32%)
Nagasaki	250,000	60,000-80,000	Cancer	9,335	440 (5%)
			Noncancer	31,881	250 (8%)

後障害初期:ケロイド、白内障、小頭症

# LSSコーホートの未来とRERFの資源

## Future of LSS cohort

We are still before the peak of cancer events in LSS cohort.

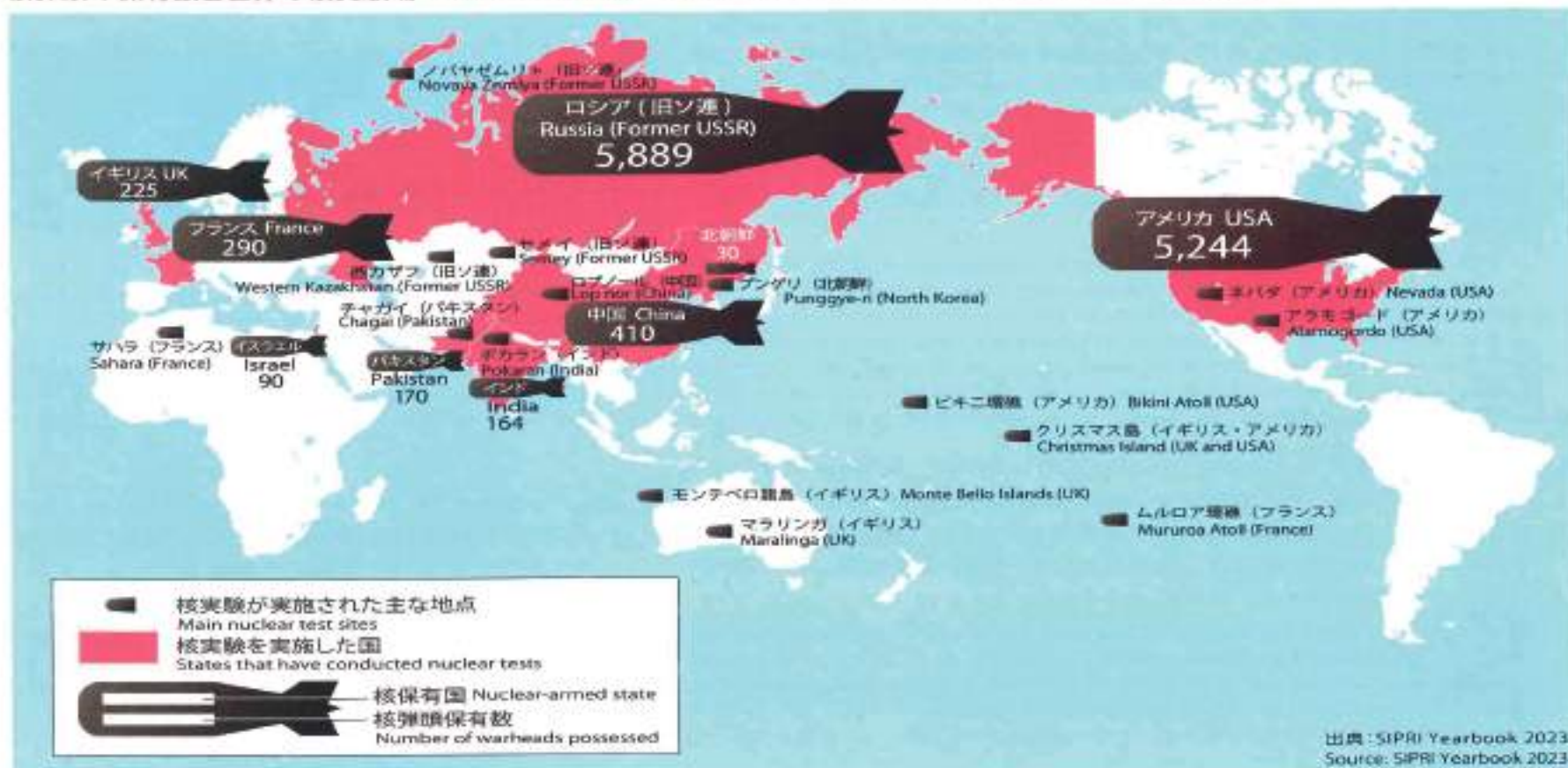


\* RERFの研究資源: 被爆者のみならず全人類の疾病の予防・診断治療に役立つ貴重な資源、所謂、世界遺産である。

# 核弾頭の保有数と世界の核実験場

## (広島平和記念資料館)

核弾頭の保有数と世界の核実験場 World Nuclear Forces and Nuclear Test Sites Around the World



※核弾頭の保有数は、実験用としてミサイルや基地に配備されている弾頭のほか、備蓄中、解体待ち、実験使用する前の準備を要する弾頭を含む推定数です。9カ国の核兵器保有国が保有する核弾頭数は12,512発で、3,844発の核弾頭が実験配備されています。

\*Note: The figures show estimated nuclear warheads deployed on missiles or bases, as well as those in reserve, awaiting dismantlement, or requiring preparation to be fully operational. Nine nuclear-armed states possess 12,512 nuclear warheads, of which 3,844 are deployed and ready for use.



# 平和と核兵器廃絶を目指して

- \* 平和を推進するロータリーは、核兵器を無くす、或いは使用しないことを実現するためには、一人ひとりのロータリアンが平和を願い、世界中の人々との連携を強め、様々な活動に取り組むことが必要です。
- \* ロータリーには、平和のためのロータリー行動グループと、難民、移住者のためのロータリー行動グループがあります。
- \* 我がクラブは、平和推進地区として、創立50周年に向かって核兵器のない、かつ戦争のない平和の実現に役立つ**新しい戦略計画**を立ち上げることを提言します。



# 平和構築と紛争予防に関する取り組み

## \* 平和を推進するロータリーの4つの役割

- ・実践者：疾病との闘い、水と衛生、母子と健康、教育の支援、地域経済の発展等の分野でのロータリー活動。
- ・教育者：ロータリー平和センターでの平和フェローの育成と卒業者の政府、教育、国際機関等での活躍。
- ・調停者：ポリオ感染地域におけるワクチン投与のために、紛争地域における人道的停戦の交渉。
- ・提唱者：ロータリー会員は、平和構築や紛争後の復興プロセスに関与。

## \* 「平和構築と紛争予防」グローバル補助金授与のガイドライン



# 平和構築のビジョン声明

## 国際ロータリーの新しいビジョン声明文の改作

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、**核兵器の無い、戦争の無い平和**の実現のために、人々と手を取り合って行動する」

# 2024-25年度RI会長テーマ

\* ステファニー・アーチェクRI会長エレクトは、  
2024-25年度会長テーマ

「ロータリーのマジック」 The Magic of Rotary  
を発表。

アーチェク氏は、平和を優先し、平和のために活動するよう  
会員に促した。そして、2025年には、  
「分断された世界を療す」をテーマに、  
RI会長主催平和会議を開催すると宣言

# 田原ガバナー信条

2016-17年度RI会長 ジョン・ジャームのテーマ

「Rotary serving humanity: 人類に奉仕するロータリー」

RID2710 田原ガバナー信条

「Vocational service only brings about happiness and peace」:

職業奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある

「A sound mind in a sound body」:

健全な精神(平和)は健全な身体(健康)に宿る

